

社 会 第 4 回

注 意

- 1 問題は **1** から **6** までで、12 ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は 50 分です。
- 3 声を出して読むはいけません。
- 4 計算が必要なときは、この問題用紙の余白を利用しなさい。
- 5 答えは全て解答用紙に **H B** 又は **B** の鉛筆(シャープペンシルも可)を使って明確に記入し、**解答用紙だけを提出しなさい。**
- 6 答えは**特別の指示**のあるもののほかは、各問の**ア・イ・ウ・エ**のうちから、最も適切なものをそれぞれ一つずつ選んで、**その記号の○の中を正確に塗りつぶしなさい。**
- 7 答えを記述する問題については、**解答用紙の決められた欄からはみ出さないように書きなさい。**
- 8 答えを直すときは、きれいに消してから、消しくずを残さないようにして、新しい答えを書きなさい。
- 9 **受検番号**を解答用紙の決められた欄に記入しなさい。
- 10 解答用紙は、汚したり、折り曲げたりしてはいけません。

1 次の各問に答えよ。

〔問1〕 次の資料は、ある地域の様子を地域調査の発表用としてまとめたものの一部である。下のア～エの地形図は、「国土地理院発行2万5千分の1地形図」の一部を拡大して作成した地形図上に●で示したA点から、B、C点を経て、D点まで移動した経路を太線(——)で示したものである。資料で示された地域に当てはまるのは、下のア～エのうちではどれか。

身近な地域の調査

調査日 令和4年10月2日(日) 天候 晴れ

地域の特徴

○多くの寺院や神社 ○細い路地 ○数多く残る歴史ある建物

調査した経路の様子

A地点から、西北西に延びている道路を進んでいくと、十字路の交差点の手前に銀行が見えた。この交差点を右折し、左手の郵便局を通り過ぎたあと、さらに進むと、交差点の手前にガソリンスタンドがあった。B地点では、住宅街の中を南東に延びている道路の進行方向の右手に大きな寺院の門が見えた。その先の左手に神社があった。C地点には、進行方向に延びている道路の両側に寺院があった。さらにそのまま進むと、^{ていじがた}丁字型の交差点に突き当たり、左折して進むと、寺院の前のD地点に着いた。

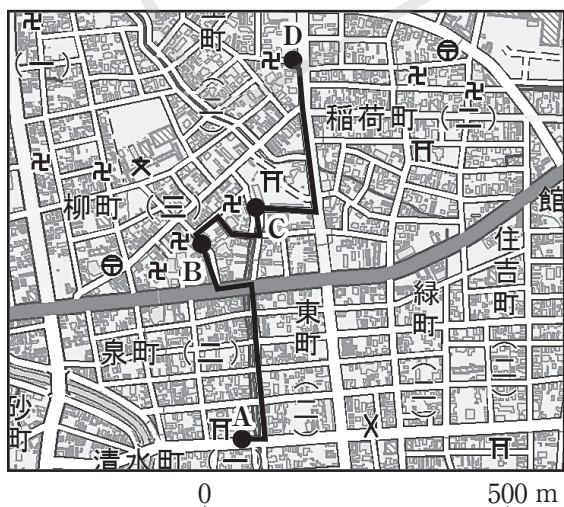
B点(右手に大きな寺院の門)



C点(両側に建つ寺院)

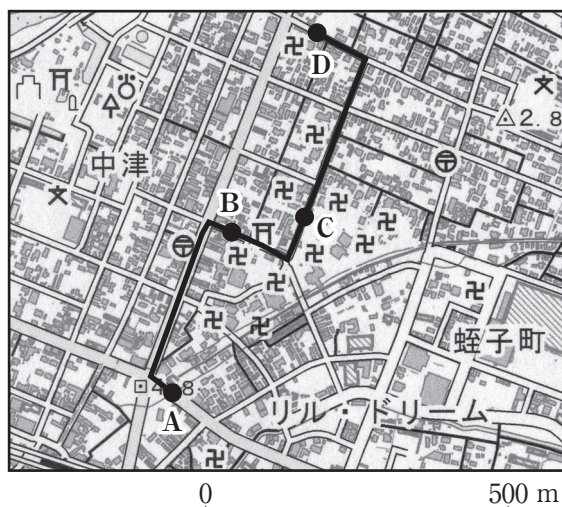


ア



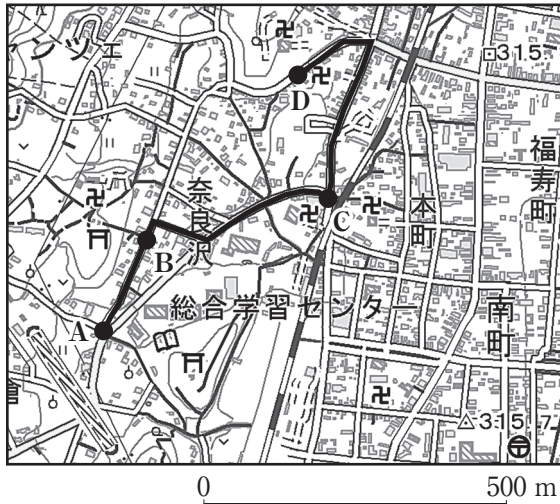
(2019年の「国土地理院発行2万5千分の1電子地形図(富山)」の一部を拡大して作成)

イ



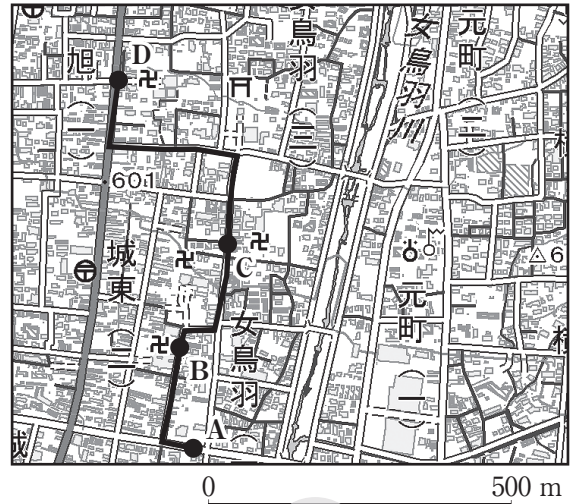
(2017年の「国土地理院発行2万5千分の1地形図(中津)」の一部を拡大して作成)

ウ



(2020年の「国土地理院発行2万5千分の1電子地形図(飯山)」の一部を拡大して作成)

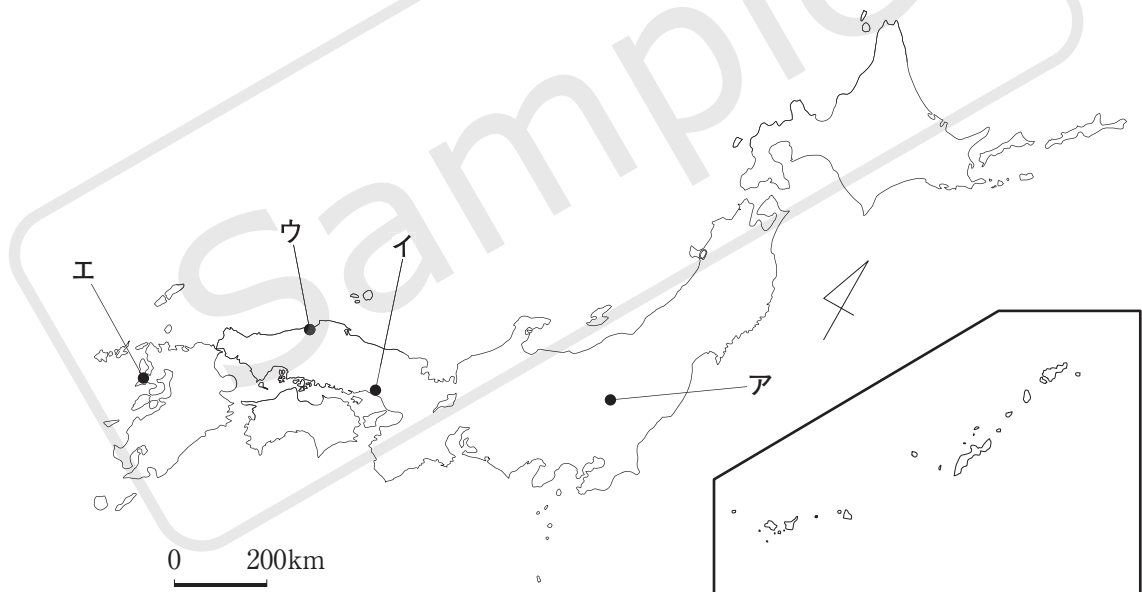
エ



(2020年の「国土地理院発行2万5千分の1電子地形図(松本)」の一部を拡大して作成)

〔問2〕 次のⅠの略地図中のア～エは、世界遺産に登録されている我が国の主な歴史的文化財の所在地を示したものである。Ⅱの文章で述べている歴史的文化財の所在地に当てはまるのは、略地図中のア～エのうちのどれか。

Ⅰ



Ⅱ

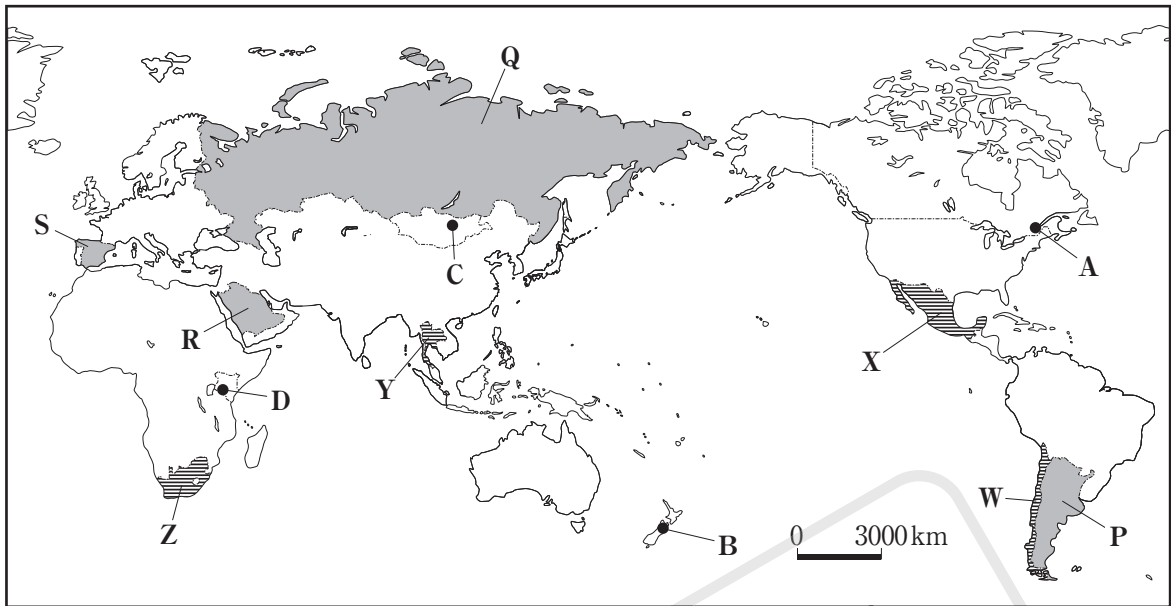
とよとみひでよし
豊臣秀吉の迫害により殉教した26人のキリスト教徒に捧げるため、ヨーロッパ人の宣教師によって建てられた天主堂は、太平洋戦争末期に投下された原子爆弾によって一部が破損したが、焼失は免れた。周辺の潜伏キリシタンの遺産とともに、2018年に世界遺産に登録された。

〔問3〕 次の文章で述べている行政機関に当てはまるのは、下のア～エのうちのどれか。

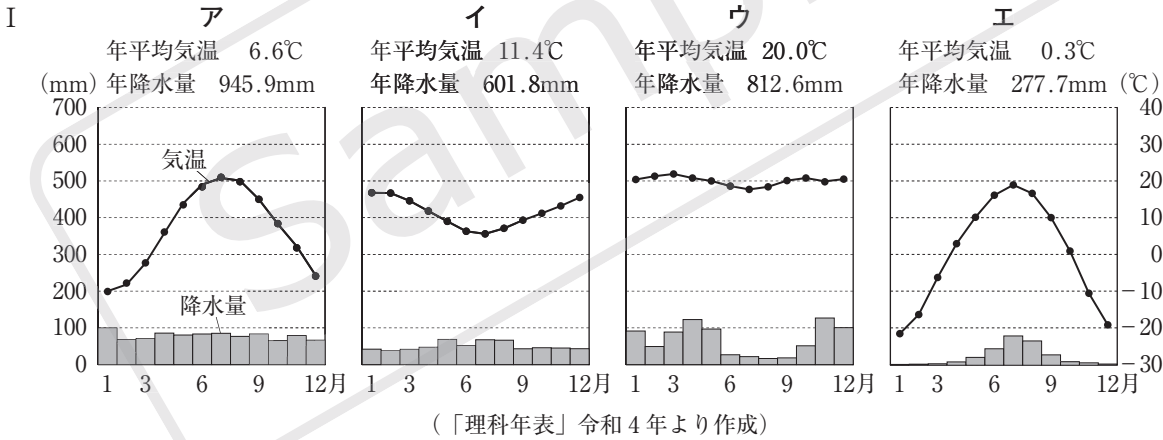
2001年の省庁再編により、二つの省が統合して誕生した。社会保障、社会福祉、医療、職業の紹介、失業対策などを行う。予算規模は中央省庁の中で最大である。

ア 総務省 イ 経済産業省 ウ 厚生労働省 エ 文部科学省

2 次の略地図を見て、あとの各問に答えよ。



〔問 1〕 次のⅠの **ア**～**エ** のグラフは、略地図中に **A**～**D** で示したいずれかの都市の、年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。Ⅱの文章は、**A**～**D** のいずれかの都市が属する国の様子についてまとめたものである。Ⅱの文章で述べている都市のグラフに当てはまるのは、Ⅰの **ア**～**エ** のうちのどれか、また、その都市に当てはまるのは、略地図中の **A**～**D** のうちのどれか。



Ⅱ 属する州のなかでは近代化が進んだ国である。かつてイギリスの植民地であったため、今でも英語が公用語として使用されている。植民地時代に開かれたプランテーションでの茶やコーヒーの栽培が盛んで、重要な輸出品となっている。

〔問 2〕 次の表の **ア**～**エ** は、略地図中に  で示した **P**～**S** のいずれかの国の、2019 年における小麦の生産量、国土と小麦生産の様子についてまとめたものである。略地図中の **P**～**S** のそれぞれに当てはまるのは、次の表の **ア**～**エ** のうちではどれか。

	小麦の生産量 (千 t)	国土と小麦生産の様子
ア	19485	西部には長い山脈が縦断しており、中央東部に広がる草原地帯で小麦生産が行われている。小麦生産のほか、牛の放牧も盛んである。農作物は主にヨーロッパに輸出されている。

イ	534	広大な砂漠が広がっている。オアシス周辺で小麦などの栽培が行われている。耕地に適した土地が少ないが、なつめやしなどの栽培が行われている。一部で遊牧も行われている。
ウ	6086	北東部には、隣国との国境となる山脈が連なり、海岸部には、リアス海岸の名称の由来となった海岸がある。小麦の生産は、主に降水量が多くなる冬に行われている。夏には、ぶどうやオリーブ、オレンジの栽培が盛んである。
エ	74453	南西部の冷涼な地域で、広い農地を利用した小麦生産が行われている。小麦生産のほか、じゃがいもやライ麦などの生産も盛んである。農作物は中華人民共和国や欧米諸国に輸出されている。

(FAOSTATなどより作成)

〔問3〕 次のⅠとⅡの表の $\text{ア} \sim \text{エ}$ は、略地図中に  で示した $\text{W} \sim \text{Z}$ のいずれかの国に当てはまる。Ⅰの表は、1999年と2020年における日本の輸入総額、日本の主な輸入品目と輸入額を示したものである。Ⅱの表は、1999年と2020年における輸出総額、輸出額が多い上位3位までの貿易相手国を示したものである。Ⅲの文章は、略地図中の $\text{W} \sim \text{Z}$ のいずれかの国について述べたものである。Ⅲの文章で述べている国に当てはまるのは、略地図中の $\text{W} \sim \text{Z}$ のうちのどれか、また、ⅠとⅡの表の $\text{ア} \sim \text{エ}$ のうちのどれか。

Ⅰ		日本の 輸入総額 (億円)	日本の主な輸入品目と輸入額(億円)					
ア	1999年	2868	銅鉱	889	魚介類	744	ウッドチップ	245
	2020年	7479	銅鉱	4244	魚介類	1398	ウッドチップ	328
イ	1999年	2578	白金	577	パラジウム	271	鉄鋼	234
	2020年	6152	ロジウム	1765	パラジウム	1579	白金	767
ウ	1999年	1878	機械類	392	原油	230	肉類	206
	2020年	5814	機械類	2176	肉類	671	果実	397
エ	1999年	10082	機械類	3543	魚介類	1175	肉類	477
	2020年	25401	機械類	9766	肉類	2084	自動車	1032

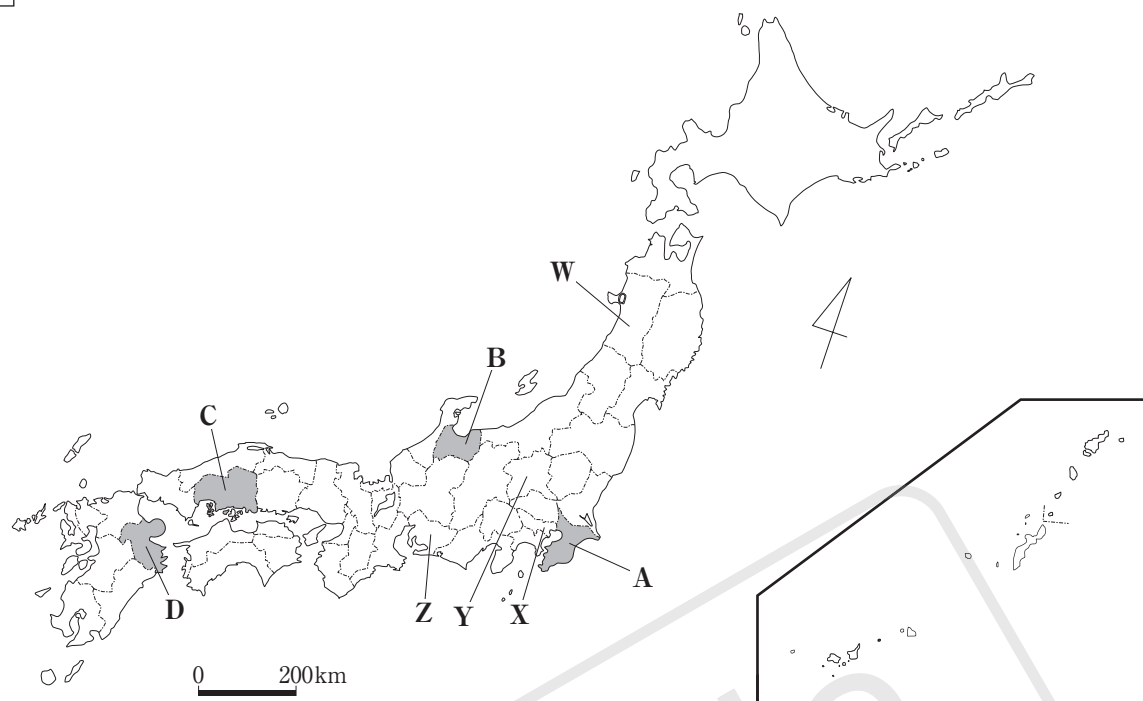
(「日本国勢図会」2022/23年版などより作成)

Ⅱ		輸出総額 (億ドル)	輸出額が多い上位3位までの貿易相手国		
			1位	2位	3位
ア	1999年	156	アメリカ合衆国	日 本	イ ギ リ ス
	2020年	699	中華人民共和国	アメリカ合衆国	日 本
イ	1999年	259	アメリカ合衆国	イ ギ リ ス	ド イ ツ
	2020年	899	中華人民共和国	アメリカ合衆国	ド イ ツ
ウ	1999年	1367	アメリカ合衆国	カ ナ ダ	ド イ ツ
	2020年	4162	アメリカ合衆国	カ ナ ダ	中華人民共和国
エ	1999年	584	アメリカ合衆国	日 本	シンガポール
	2020年	2295	アメリカ合衆国	中華人民共和国	日 本

(「データブック オブ・ザ・ワールド」2022年版などより作成)

Ⅲ	この国ではかつて人種隔離政策が行われていたが、1991年に廃止された。近年は、豊富な鉱産資源を背景に、急速な経済発展を遂げている。1999年には欧米諸国への輸出が中心だったが、2020年には中華人民共和国への輸出額が最も多くなっている。日本は鉱産資源を多く輸入し、その中でもレアメタルを多く輸入している。
---	--

3 次の略地図を見て、あとの各問に答えよ。

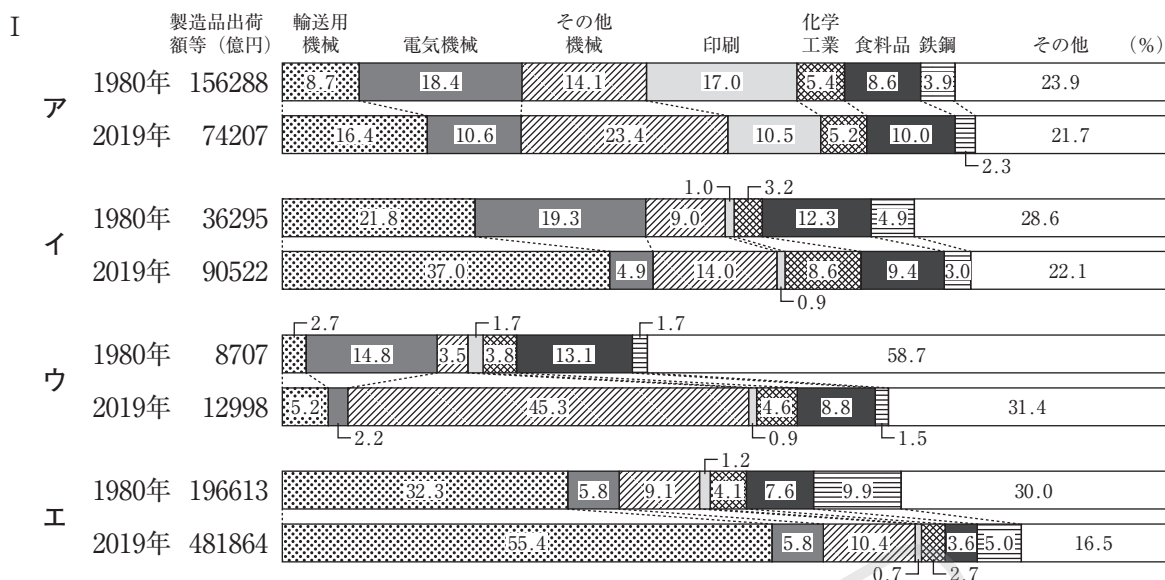


〔問 1〕 次のア～エの文章は、略地図中に ■ で示した A～D のいずれかの県の、自然環境と工業の様子についてまとめたものである。A～D の県のそれぞれに当てはまるのは、次の表のア～エのうちではどれか。

	発電電力量に占める割合(%)		自然環境と工業の様子
	水力	火力	
ア	12.0	86.3	○県の北部の山地には、1000 m級の山が連なる。県庁所在地は、三角州上に位置している。一年を通して比較的温暖な地域である。 ○県庁所在地は政令指定都市であり、自動車工業が盛んである。また、沿岸部では鉄鋼業や造船業が盛んであり、工業地域の一部を形成している。
イ	57.9	41.9	○冬には、北西の季節風が県境付近の山脈にぶつかり、多くの降雪をもたらす。これに備えて生まれた合掌造りの集落は世界遺産に登録されている。 ○古くから売薬が盛んで、現在も製薬業が盛んである。東部の山間部を流れる川の上流には大規模なダムがあり、水力発電が行われている。
ウ	3.7	89.7	○県の西部には1700 m級の山が連なる。温泉が多く、日本最大の温泉湧出量をほこる。県全体が山がちで、平野、盆地が少ない。 ○火山があり、日本最大の地熱発電所がつくられた。県庁所在地では、鉄鋼や石油化学工業が盛んである。
エ	0	99.1	○県の東部には砂浜海岸が広がっている。北に隣接する県との県境には、日本で最も流域面積が広い河川が流れている。 ○県の西部の湾岸には、大規模な石油化学コンビナートが建設されており、工業地域を形成している。鉄鋼業も盛んである。

(「データでみる県勢」2022年版などより作成)

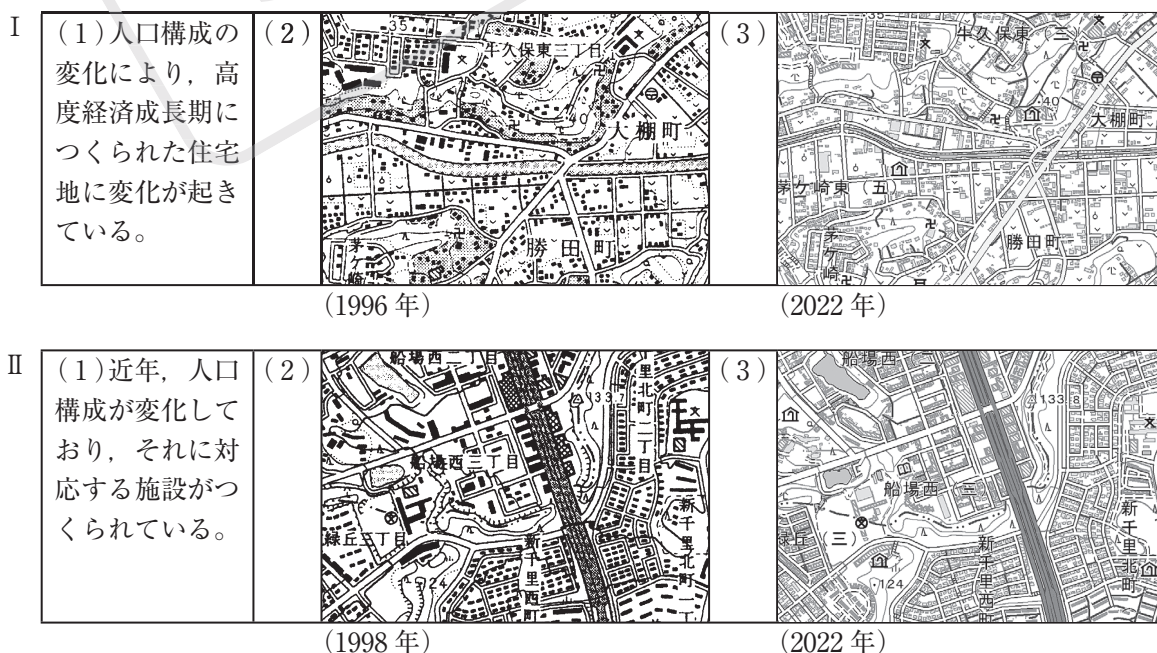
〔問 2〕 次のページの I のア～エのグラフは、略地図中に W～Z で示したいずれかの都道府県の 1980 年と 2019 年における製造品出荷額等と産業別の製造品出荷額等の割合を示したものである。II の文章は、I のア～エのいずれかの地域について述べたものである。II の文章で述べている地域に当てはまるのは、I のア～エのうちのどれか、また、略地図中の W～Z のうちのどれか。



(注) 四捨五入をしているため、産業別の製造品出荷額等の割合を合計したものは、100%にならない場合がある。
(「データでみる県勢」2022年版などより作成)

II 近年、空港周辺や高速道路のIC周辺などの交通の便のよい場所に工業団地がつくられ、電子部品などを製造する工場が進出している。1980年から2019年にかけて製造品出荷額等は増加し、特に電子部品が含まれるその他の機械の割合が大きく伸びており、2019年のその他の機械の出荷額は5000億円を超えている。

〔問3〕 次のI(1)とII(1)の文は、港北ニュータウンに含まれる地域と千里ニュータウンに含まれる地域の様子を表したものである。I(2)は1996年の、I(3)は2022年の「2万5千分の1地形図(荏田)」の一部を拡大して作成したものである。II(2)は1998年の、II(3)は2022年の「2万5千分の1地形図(伊丹)」の一部を拡大して作成したものである。IとIIの資料から読み取れる、この地域に共通した土地利用の変化について、簡単に述べよ。また、IとIIの資料から読み取れる、その変化が起こった要因について、それぞれのニュータウンの人口構成の変化に着目して、簡単に述べよ。



4 次の文章を読み、あとの各問に答えよ。

貨幣は紀元前から使用していたとされているが、日本では、弥生時代や古墳時代の遺跡から、中国の貨幣が出土している。また、7世紀後半に、日本最古の貨幣といわれる富本銭⁽¹⁾がつくられ、8世紀の初めには最初の流通貨幣である和同開珎^{わどうかいちん}が発行されて、都とその周辺で流通した。

中世になると、日本には宋や明の銅銭が大量に輸入され、定期市で使用された。
(2) 江戸時代には金貨や銀貨、寛永通宝^{かんえいつうほう}などの銅銭が発行されるようになり、明治時代には造幣⁽³⁾局がつくられ、貨幣が発行されるようになった。

第二次世界大戦では大戦の激化によって物資が不足したことから、紙幣も貨幣も素材が悪くなったが、戦後は紙質のよい多色刷りの紙幣がつくられた。
(4)

〔問1〕 古墳時代の遺跡から、中国の貨幣が出土している。とあるが、次の文章は、古墳時代に日本の王が中国の南朝の皇帝にあてて書いた手紙の一部を分かりやすく示したものである。この手紙の「私」が治めていたところに日本にあった国について述べているのは、下のア～エのうちではどれか。

私の使いが陛下の所に貢ぎ物を持っていくのを、高句麗^{こうくり}がじゃまをしています。今度こそ高句麗を破ろうと思いますので、私に高い地位をあたえて激励してください。

- ア 仏教や儒教の考え方を取り入れた十七条の憲法が定められ、冠の色で地位を区別する冠位十二階の制度がつくられた。
- イ ワカタケル大王の名が刻まれた鉄剣や鉄刀が複数の遺跡から発見されたことと、前方後円墳の分布から、この国が九州地方から東北地方南部にまで勢力を広げていたことが明らかとなった。
- ウ 豪族が支配していた土地と人民を公地・公民として国家が直接支配する方針を示し、天皇を中心とする権力の集中を目指した。
- エ この国の女王は倭^わの30余りの小さな国々を従えており、中国に使いを送り、中国の皇帝から「親魏倭王^{しんぎわおう}」の称号と金印を授けられた。

〔問2〕 中世になると、日本には宋や明の銅銭が大量に輸入され、定期市で使用された。とあるが、次のア～エは、鎌倉時代から安土桃山時代にかけて起こった戦いについて述べたものである。時期の古いものから順に記号を並べよ。

- ア 尾張^{おわり}の戦国大名である織田信長と甲斐^{おだのぶなが}の武田勝頼^{かいたけだかつより}との間に戦いが起こり、鉄砲を有効に使った織田信長が武田勝頼を破った。
- イ 朝廷の権力の回復を図った後鳥羽上皇^{ことばじょうこう}が幕府を倒そうと兵を挙げたが、幕府は大軍を使ってこれを破り、上皇は隠岐^{おき}に流された。
- ウ 有力な守護大名の細川氏と山名氏^{ほそかわやまな}の対立に将軍の後継ぎ問題がからんで戦いが起こり、その戦いは全国に広がって11年もの間続いた。
- エ 元軍^{げん}が高麗^{こうらい}を従えて九州北部におしよせ、集団戦法と火器の使用によって幕府軍を苦しめたが、暴風雨の影響もあり元軍はすぐに引き上げた。

〔問 3〕 江戸時代には金貨や銀貨、寛永通宝などの銅銭が発行されるようになり、明治時代には造幣局がつくられ、貨幣が発行されるようになった。とあるが、次のⅠの略年表は、江戸時代から明治時代にかけて、文化の発展に貢献した人物に関する主な出来事についてまとめたものである。Ⅱの文章は、水野忠邦が行った政策について述べたものである。Ⅱの文章で述べている政策が行われた時期に当てはまるのは、Ⅰの略年表中のア～エの時期のうちではどれか。

Ⅰ		Ⅱ	
西暦	文化の発展に貢献した人物に関する主な出来事		
17 世紀前半	● 俵屋宗達が、大胆な構図の装飾画「風神雷神図屏風」を描いた。	↑	○ 倭約令を出して町人の派手な風俗を取り締まったほか、政治批判や風紀を乱す小説の出版を禁止した。
1703	● 近松門左衛門が書いた「曾根崎心中」の人形浄瑠璃が初演された。	↑	○ 物価の上昇を抑えるため、株仲間に解散を命じた。
1774	● 前野良沢・杉田玄白らが「解体新書」を刊行した。	↑	○ アヘン戦争で清がイギリスに敗れたのを知ると、異国船打払令を緩和し、日本に来た外国船には燃料のまきや水を与えるよう命じた。
1866	● 福沢諭吉が当時の欧米の様子を記した「西洋事情」の初編が刊行された。	↑	
1905	● 夏目漱石の小説「吾輩は猫である」が、雑誌「ホトトギス」に発表された。	↓	

〔問 4〕 戦後は紙質のよい多色刷りの紙幣がつくられた。とあるが、次のア～エは、第二次世界大戦後の海外の出来事とその当時の日本の出来事について述べたものである。時期の古いものから順に記号を並べよ。

第二次世界大戦後の海外の出来事とその当時の日本の出来事	
ア	○ 前年にソ連が解体し、これに続いて社会主義国家のユーゴスラビアが分裂した。 ○ 国連平和維持活動(P K O)協力法が成立し、自衛隊がカンボジアに派遣されることになった。
イ	○ 南ベトナムで軍事クーデターが起こり、首相がタイに追放された。 ○ 東京－新大阪間に東海道新幹線が開通し、アジアで初となる第 18 回オリンピック東京大会が開催された。
ウ	○ アメリカ同時多発テロが起こり、それを理由にしてアメリカ合衆国がアフガニスタンを攻撃した。 ○ 野依良治名古屋大学教授が、「キラル触媒による不斉反応の研究」の業績によりノーベル化学賞を受賞した。
エ	○ 原加盟国 51 か国による国際連合が発足し、本部がアメリカ合衆国のニューヨークに置かれ、アメリカ合衆国・イギリス・フランス・ソ連・中国が安全保障理事会の常任理事国に就任した。 ○ 鳩山一郎を総裁とする日本自由党が結成された。

5 次の文章を読み、あとの各問に答えよ。

我が国では、第二次世界大戦後、国の理想や基本的なしくみ、政府と国民の関係などを定めた日本国憲法が制定された。日本国憲法には、天皇の位置づけや国事行為⁽¹⁾、国民の権利と義務⁽²⁾、内閣・国会・裁判所の働き、地方自治などについて定められている。

我が国は、日本国憲法を最高法規とし、日本国憲法の精神に基づく範囲内で様々な法律が国会においてつくられ⁽³⁾、国が運営される立憲主義の国である。グローバル化が進む現在、貿易や外交、安全保障などにおいて、様々な考え、立場の国々との連携が必要になってきている⁽⁴⁾。

〔問1〕 天皇の位置づけや国事行為 とあるが、天皇の国事行為に関する日本国憲法の条文の一部⁽¹⁾を示したものは、次のア～エのうちではどれか。

ア 憲法改正、法律、政令及び条約を公布すること。

イ 条約を締結すること。

ウ この憲法および法律の規定を実施するために、政令を制定すること。

エ 外交関係を処理すること。

〔問2〕 内閣・国会・裁判所 とあるが、次の文章で述べている国会に当てはまるのは、下のア～エ⁽²⁾のうちのどれか。

○参議院議員の通常選挙や、任期満了に伴う衆議院議員総選挙のあとに召集される。

○内閣が必要と認めたとき、または衆議院・参議院のどちらかの総議員の4分の1以上の要求があったときに召集される。

ア 通常国会(常会) イ 臨時国会(臨時会) ウ 特別国会(特別会) エ 緊急集会

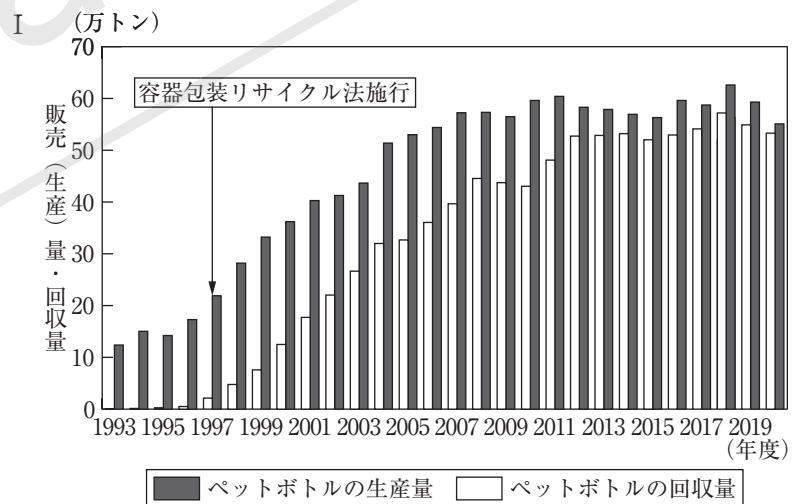
〔問3〕 日本国憲法の精神に⁽³⁾
基づく範囲内で様々な法律が国会においてつくられ、とあるが、右のⅠの

グラフは、1993年度から2020年度までの我が国におけるペットボトル(2004年度までは樹脂)の生産量と回収量の推移を示したものである。次のページのⅡの文章は、

「容器包装に係る分別収

集及び再商品化の促進等に関する法律(容器包装リサイクル法)」について述べたものである。

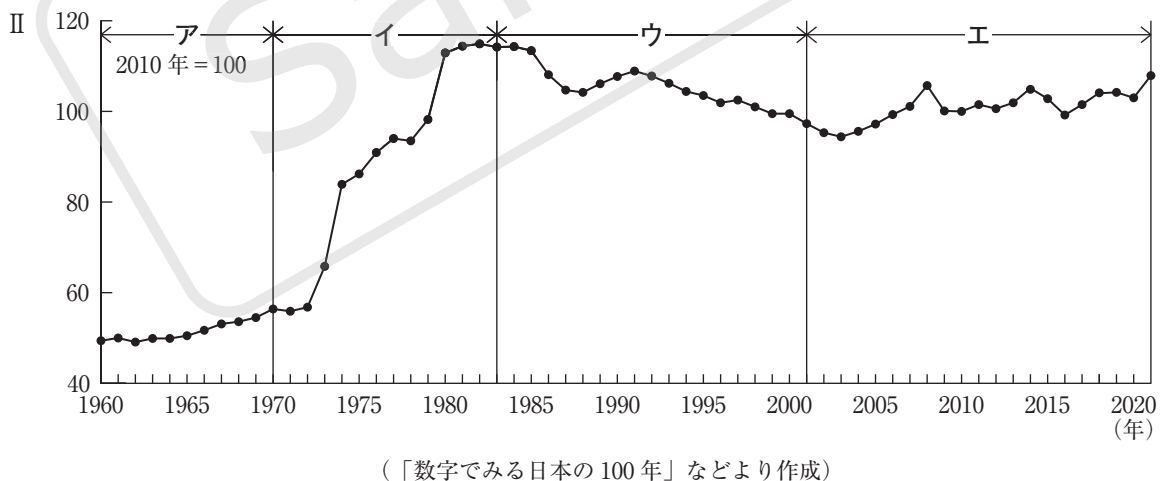
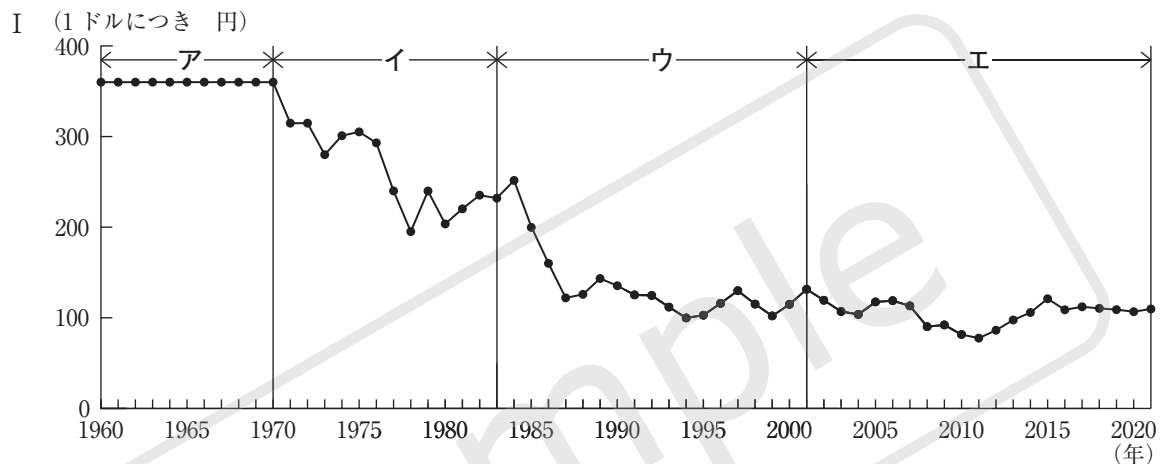
1993年度から1996年度までの期間と、1997年度から2020年度までの期間を比較して、ペットボトルの生産量と回収量の関係がどのように変化したか、Ⅰのグラフから読み取れることを、ペットボトルの回収率に着目して簡単に述べよ。



(PET ボトルリサイクル推進協議会資料より作成)

- II 容器包装リサイクル法とは、ごみを減らし、資源を有効に利用するためにつくられた法律で、これにより家庭から出るごみの約6割を占める容器包装廃棄物をリサイクルする制度が構築された。

〔問4〕 グローバル化が進む現在、貿易や外交、安全保障などにおいて、様々な考え、立場の国々との連携が必要になってきている。とあるが、Iのグラフは、1960年から2021年までの外国為替相場(1ドルにつき 円)の推移を示したものである。IIのグラフは、1960年から2021年までの我が国の企業物価指数(企業間で取り引きされる商品の価格の変動を示す指数)の推移を示したものである。IIIの文章は、IとIIのグラフのア～エのいずれかの時期の様子について述べたものである。IIIの文章で述べている時期に当てはまるのは、IとIIのグラフのア～エの時期のうちではどれか。



- III
- 過度なドル高を是正するため、日本、アメリカ合衆国などの先進工業国5か国で会議が開かれ、ドル高是正に向けた行動に対するプラザ合意が発表された。
 - プラザ合意により、円高が急速に進んだ結果、日本経済が一時的に不景気となり、企業物価指数も下がったが、企業が円高によるメリットに着目したことで、景気はすぐに回復した。
 - 後半は、為替相場、企業物価ともに前半ほどの大幅な変動は見せずに推移した。

6

次の文章を読み、あとの各問に答えよ。

アフリカ州は他国によって長い間支配され、戦後多くの国が独立したが、民族どうしの対立⁽¹⁾から生じる戦争は現在でも各地で起こっている。

また、かつてはアフリカ州の多くの国々が発展途上国であり、先進工業国との経済的な格差⁽²⁾が問題となっていたが、近年は発展途上国間で、発展を進める国と、なかなか発展が進まない国との間の格差も問題となってきた。その主な原因はエネルギー資源⁽³⁾など豊富な資源の産出の有無であり、発展途上国の各国は開発の推進を図っている。

〔問1〕 アフリカ州は他国によって長い間支配され、戦後多くの国が独立した とあるが、次のア～エは、様々な時期に起こったアフリカに関する出来事について述べたものである。時期の古いものから順に記号で並べよ。

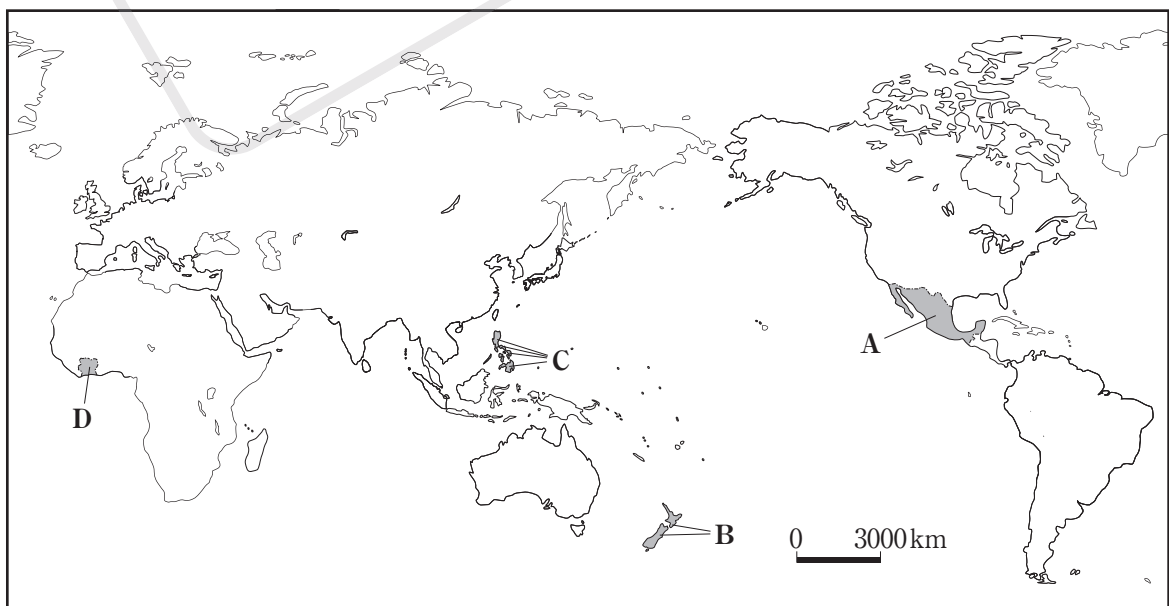
ア ポルトガル国王の命を受けたバスコ・ダ・ガマがアフリカ大陸西岸を南下し、喜望峰を経てインドに到達し、海路でヨーロッパとインドを結んだ。

イ アジアやアフリカの29か国の代表が、インドネシアのバンドンに集まり、民族独立と平和共存を柱とする平和10原則を決議した。

ウ アラビア半島に成立したイスラム帝国が急速に力を伸ばし、東はペルシャ、西は北アフリカやイベリア半島に至る地域を支配した。

エ イタリアでファシスト党を率いたムッソリーニは独裁政権をつくり、世界恐慌後に経済が行き詰まると、エチオピアを侵略し、併合した。

〔問2〕 経済的な格差 とあるが、次のページの表のア～エは、略地図中に示したA～Dのいずれかの国の経済の様子などについて述べたものである。略地図中のA～Dのそれぞれに当てはまるのは、ア～エのうちではどれか。



	経済の様子など
ア	農牧業が盛んであるが、豊富な鉱産資源や湾岸でとれる石油を利用した工業も進んでいる。同じ州に属する2国とともに貿易に関する協定を結んでいるが、近年は隣国との貿易摩擦が問題となっている。
イ	同じ地域に属する10か国が加盟している地域協力組織に属しているが、日本、中華人民共和国、アメリカ合衆国の3国との輸出入が上位を占めている。機械類の輸出が増加しているが、農業や漁業も盛んである。出かせぎで日本に来ている人々も多い。
ウ	独立前からプランテーションによる大規模農業が行われており、1970年代以前は1つの農産物に依存するモノカルチャー経済が進んでいた。現在もその農産物の生産は盛んであるが輸出に占める割合は以前ほどではなく、鉱産資源の開発も大きくなっている。
エ	イギリスの植民地だった国で、かつては隣国や欧米諸国、アメリカ合衆国との結びつきが強かったが、現在は中華人民共和国が輸出入とも第1位となっている。国土の広い部分を牧草地が占め、羊や牛の牧畜と酪農が盛んであり、羊毛の多くは輸出されている。

〔問3〕 エネルギー資源 とあるが、次のⅠの略年表は、1951年から2002年までの、エネルギー資源に関する国際的な出来事についてまとめたものである。Ⅱの文章は、あるエネルギー資源に関する国際的な出来事について述べたものである。Ⅱの文章で述べた出来事が行われた時期に当てはまるのは、Ⅰの略年表中の **ア～エ** の時期のうちではどれか。

Ⅰ	西暦	エネルギー資源に関する国際的な出来事	
	1951	●アメリカ合衆国で、世界初の高速増殖炉を用いて原子力エネルギーを使った発電が行われた。	↑ ア
	1960	●石油の生産量や価格を調整するなどして産油国の利益を守ることを目的に、OPEC(石油輸出国機構)が発足した。	↑ イ
	1979	●アメリカ合衆国のスリーマイル島原子力発電所で、大規模な放射能漏れ事故が発生した。	↑ ウ
	1990	●イラクがクウェートに侵攻し、国際連合の安全保障理事会は、石油の禁輸を含む対イラク経済制裁を決議した。	↑ エ
	2002	●中華人民共和国の石油消費量が日本を抜き、アメリカ合衆国について世界第2位の消費量となった。	↑

- Ⅱ
- 原子力を原子力発電のように平和的に利用すること、商業的に利用することが求められるなか、原子力を国際的に管理する機関として、IAEA(国際原子力機関)創設の気運が高まった。
 - 日本で自衛隊が発足した年に、国際連合においてIAEA 憲章草案のための協議が開始され、2年後にIAEA 憲章草案が採択され、その翌年IAEAが発足した。